

沖縄をめぐる 現状と歴史を知る

— 医師と運動最前線の立場から

講師

* 仲里 尚実 さん (沖縄県保険医協会会長 医師)

テーマ: 沖縄をめぐる課題・歴史について、医師の立場から

* 瀬長 和男 さん (沖縄民医連事務局員)

テーマ: 辺野古移設をめぐる運動の経緯や現状・展望について、運動最前線の立場から

3/24 [日] 10:00～12:00

ホテル金沢 2階 ダイヤモンド 金沢市堀川新町1-1

本土に住む私たちは、沖縄の基地問題を他人(ひと)ごとのように考えてしまっていないだろうか。第2次世界大戦では日本国の捨て石とされ、戦後はアメリカの統治下に置かれた。1972年の返還後も、日米安保条約の下、その狭い島(日本の0.6%)が広大な米軍基地に占拠されている(日本にある米軍基地の70%)。米兵による暴行事件は後を絶たず、米軍機の落下も多く、人々は安心して暮らせる環境にはない。

石川県保険医協会では、2017年11月に有志で辺野古見学ツアーを行った。その時にお会いしたのが、今回の講演会でお呼びする仲里尚実先生と、辺野古基地建設反対運動を粘り強く続ける瀬長和男さんである。

政府は「危険な普天間基地をなくすためには辺野古移設しかない」と主張するが、本当であろうか？それを許せないと考えている人たちの意見も、この機会にぜひ聞いていただきたい。



▽申し込み方法

以下の必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにてお申し込みください。

どなたでもご参加いただけます。参加費は無料です。

参加申込締切は3/18(月)です。また、定員(100人)に達し次第締め切る場合があります。

【FAX】 076-231-5156 参加申込み	① 医療機関・団体名	所属先がない場合は空欄のままで結構です。	
	② 氏名と電話番号	氏名: 氏名:	電話番号: 電話番号:

主催 / 石川県保険医協会

電話 076-222-5373

Eメール ishikawa-hok@doc-net.or.jp

